# 熊谷市
# 記者クラブ取材情報

令和4年2月24日発表
担当課:スポーツ観光課

タイトル

## ブルーサーマル×熊谷市　PR活動について

1．日時　令和　年　月　　日（　）　　時　　分

2．場所

3．事業概要

　飛行回数日本一を誇る妻沼グライダー滑空場が登場する漫画「ブルーサーマル―青凪大学体育会航空部―」がアニメ映画化され、２０２２年３月４日（金）に全国公開されます。
　今回のアニメ映画化を契機として、熊谷市と「ブルーサーマル」のコラボにより、市内外に熊谷が登場するアニメ映画であることを周知、ＰＲを行い本市の魅力を発信し、来訪者の増加を図ります。
【市内での主なＰＲ活動】
・熊谷駅デジタルサイネージ、熊谷市役所１階待合モニターでの予告放映
・市ホームページ、熊谷まちあるきアプリ「くまぶら」内で作品紹介
・熊谷駅をはじめ、市内関係箇所にのぼり旗掲出
・市報３月号に特集記事掲載
・シネティアラ２１にて学生限定試写会の開催（２月２７日（日））
その他、市ＰＴＡ連合会から市内の小中学校全４５校に原作コミック全５巻を配布

4．特徴やPRポイント

・熊谷駅デジタルサイネージにて、予告動画とあわせて声優３人（都留たまき役：堀田真由さん、倉持潤役：島﨑信長さん、空知大介役：榎木淳弥さん）の撮り下ろしメッセージを放映しています。
・市ＰＴＡ連合会による原作コミック配布の際には、原作者の小沢かな先生からコメントが寄せられました。

5．その他

　この活動は、（一社）熊谷市観光協会、シネティアラ２１のほか、埼玉県や様々な市内事業者と協力・連携しながら進めてまいります。

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　熊谷市総合政策部スポーツ観光課　小松原、黛
連絡先　048-524-1111　内線349

## 【熊谷駅デジタルサイネージ】



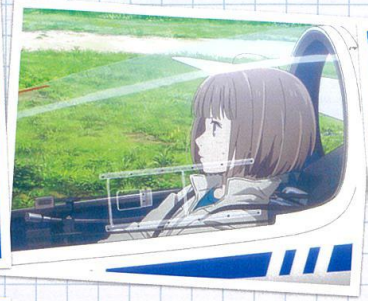

## 【熊谷まちあるきアプリ「くまぶら」】




【アニメ映画『ブルーサーマル』公開！】
2022年3月4日（金）から、アニメ映画『ブルーサーマル』が全国公開されます。
劇場のスクリーンから、「見上げたくなる熊谷の空」をぜひご覧ください！
https://blue-thermal.jp/

## 【のぼり旗】







青凪大学体育会航空部

## Introduction

### “つかまえたら幸せになれる風（ブルーサーマル）”を探して映画館で空を飛ぶ体験をしてみませんか？

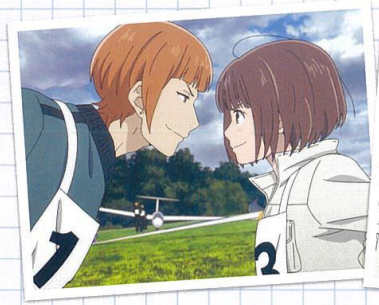
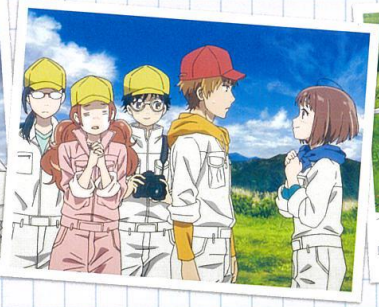
“ブルーサーマル”とは、青空の下で発生する上昇気流のこと。うまく乗ることができればグライダーをより高く押し上げてくれる。まさに、“つかまえたら幸せになれる風”だ。そんな奇跡のような上昇気流を求めて空を旅する大学生の、青春アニメ映画が誕生！映画館の巨大なスクリーンが、美しい青空へと姿を変える！

上昇気流に乗って空を飛ぶ航空機・グライダーに青春をかける、体育会航空部の大学生たちの成長と葛藤を描いた、小沢かなの漫画『ブルーサーマル-青凪大学体育会航空部-』（月刊コミック@バンチ）。この“空に恋した大学生の青春物語”に、プロデューサーが一目ぼれ。企画発足から6年の歳月を経て、ついにアニメ映画化が実現した！

スタッフ&キャストには錚々たる面々が集結。たまき役には女優の堀田真由がオーディションを経て選出された。本作が声優初挑戦の彼女だが、存在感ある声でたまきを瑞々しく好演。さらに、島﨑信長や榎木淳弥、小松未可子、小野大輔、といった豪華声優陣が脇を固める。監督を務めるのは、「ばらかもん」（14）や「プリンセス・プリンシパル」（17）で知られる橘正紀。アニメーション制作は、不朽の名作『ルパン三世 カリオストロの城』（1979）をはじめとする「ルパン三世」シリーズなどを手掛け、『機動戦士ガンダム 閃光のハサウェイ』（21）などの話題作にも背景美術として参加してきた老舗アニメーションスタジオ、テレコム・アニメーションフィルムが担当。最強のタッグが美しい風景を描き出す。
そして、ピアノロックバンド・SHE'Sが書き下ろした主題歌・挿入歌が、作品をいっそう鮮やかに彩っていく。

グライダーを通して、自らと向き合い前へと進もうとするたまきたちの姿は、上昇気流のように、あなたの気持ちも押し上げてくれるに違いない。

“つかまえたら幸せになれる風（ブルーサーマル）”を追いかけて、
映画館で空の旅へ出かけよう！










# Story

高校時代、バレーボール一筋で頑張ってきた都留たまき。
サークル活動や恋愛などで充実した、“普通の大学生活”に憧れ長崎から上京するも、
入学早々とある事故でグライダーを傷つけてしまう。
その弁償のために“体育会航空部”の雑用係をすることに。
思い描いていた大学生活とはかけ離れた環境に不満を抱いていたが…、
主将である倉持の操縦するグライダーで初めて《空》へ飛び立った瞬間から、一面に広がるその美しさに魅了されていく。

「もっとたくさん飛びたい！」とだんだん《空》の世界に夢中になっていくたまき。
彼女の天真爛漫な性格は周りを明るく照らし、
気づけば、共に練習に励む先輩の空知や同期との間にも固い絆が生まれていくのであった。
そこには、確かに彼女の求める“充実した大学生活”が存在していた。

ところが、他校との合同合宿で仲たがいしていた姉・ちづると再会する。
時を経ても冷たい態度の姉に《空》の世界にいることを否定され、下を向いてしまうたまき。
更に、初めての大舞台・新人戦では強力なライバルも現れ、周囲からのプレッシャーに動揺を隠せない。

「自分らしく飛んで来い」

倉持の言葉で上を向くことができたたまきは、
様々な人の想いを乗せて、大空での戦いに挑む。

果たして、《空》に恋した彼女は“幸せになれる風（ブルーサーマル）”をつかまえることはできるのか―。



「キラキラな恋がしたい！」大学生活に、心を踊らせる都留たまき。しかし、《空》に恋した彼女の生活は一変。《空》で見つけた大切なものとは…？



熊谷の広い空をめぐる旅に出かけませんか？

# ブルーサーマル × 熊谷市

BLUE THERMAL ―青風大学体育会航空部―

# 聖地巡礼のススメ





©小沢かな／新潮社

熊谷フィルムコミッション（一般社団法人 熊谷市観光協会）

# 熊谷の広い空に白く煌めく
# グライダーの機体を探してみてね。






## ブルーサーマルって？

月刊コミック@バンチ（新潮社）に連載された漫画。主人公の都留たまき（通称：つるたま）は、恋愛をするために入学した大学で、グライダーと運命的な出会いをします。グライダーを通じて、主人公が成長するさまを描いた光輝く青春ドラマです。全５巻販売中。ブルーサーマルとは、サーマル（上昇気流）が上空に昇り、雲がない青空の状態です。

## 作者の小沢かなさんの紹介



小沢さんも大学時代に航空部に所属し、妻沼滑空場に足しげく通ったそうです。いつか、グライダーの作品を描きたいという思いを持ち続けてできた作品がブルーサーマルです。

## 舞台は熊谷市！！

主人公が所属する体育会航空部のホームグラウンドは、「M沼」と書かれています。ここの舞台は、グライダーの聖地である「妻沼グライダー滑空場」です。ほかにも、市内の街並みやお店がたびたび登場します。グライダーを知らない人でも、楽しめる作品です。

**主人公**

都留たまき（通称：つるたま）
長崎県出身の青凪大学１年生。大学でグライダーにたまたま出会い、操縦するうちに天才的な感覚を持っていることが判明する。

妻沼グライダー滑空場





熊谷駅前





他にも熊谷の名物が登場



つるたまたちの青春がつまった熊谷の街を原作と比較しながらお楽しみください。原作に登場したスポットをまとめたマップを右のQRコードからご覧いただけます。

Google マップ




熊谷市の小・中学生のみなさま

みなさんの住む街にある
「妻沼滑空場」を舞台に
『ブルーサーマル』という
漫画を描きました。

空が大好きな主人公が
自分の居場所を探す物語です。
読んでみていただけたら
うれしいです。

小沢かな

この度は貴重な機会をいただきありがとうございます。
『ブルーサーマル』は、学生時代たくさんの時間を過ごした大好きな街のみなさまに応援していただくことが多く、本当に幸せなことだと感謝しております。
大空の下お友達と触れ合い駆け回って遊ぶことが少なくなっている昨今、本の中で少しでも青空を感じていただけたら嬉しいです。
これからもどうぞよろしくお願いいたします。

小沢かな